

第 26 回笹尾晃平杯中学生野球大会

実 施 要 項

目 的：明日の日本を担う子どもたちを育てるという観点から、野球競技を通じて青少年の健全育成をめざし、中学生の成長段階を考慮し、高等学校硬式野球への移行を図る目的とする。

主 催：神奈川KB野球連盟

主 管：神奈川KB野球連盟

後 援：一般財団法人日本中学生野球連盟・平塚市教育委員会

協 賛：ナガセケンコー株式会社

会 期：2023 年 8 月 9 日（水）平塚大神グラウンド 4 面【一回戦】

8 月 10 日（木）平塚大神グラウンド 4 面【準々決勝戦・敢闘賞戦】

8 月 11 日（金）バッティングパレス相石スタジアムひらつか（平塚球場）

準決勝戦・決勝戦・敢闘賞戦【閉会式】

8 月 12 日（土）（予備日）平塚大神スポーツ広場 I 面

監督会議：2023 年 7 月 14 日（金）19 時 30 分～ ひまわりスポーツ

大会本部：神奈川県KB野球連盟事務局 中世古かおり 080-5422-2009

（ひまわりスポーツ内：平塚市夕陽ヶ丘 35-22 FAX:0463-21-2009）

Email：girasole.sports@gmail.com

参加資格：15 歳以下の中学生

チーム編成：代表、監督、コーチ 2 名、選手 30 名の 34 名以内、及びスコアラー 1 名(中学生又はスタッフ)

交流試合：各自、調整の上

競技方法：①全試合 7 イニング制とする。

②試合時間が 90 分以内とし、越えた場合は新しいイニングに入らない。

③投手は 1 日 7 イニングまで投球できるものとする。

ただし、特別延長戦の場合は、この限りではない。

④同点の場合は特別延長戦を適用する。（2 回まで）

※特別延長戦とは、一死満塁より継続打順で試合を続行する。

※同点の場合は、最終メンバーの 9 名ずつによる抽選で勝敗を決定する。

⑤得点差によるコールドゲームは 5 回 7 差とする。ただし、決勝戦はこの限りではない。

⑥降雨などで試合不可能になった場合、5 回の裏が終了し得点差がある場合、また 5 回表が終了し後攻側が勝っている場合は、成立する。

⑦シートノックは 5 分以内とする。ただし、試合開始予定時刻が延びたり、天候状況によってはシートノックを省くこともある。

競技規則：①2023 年公認野球規則及び大会特別規定による。

②大会特別規定は、別に定める。

③使用球は、ナガセケンコー社製軟式M号球(赤ライン入)とし、大会本部にて用意する。

④バットは、軟式用・硬式用・ローバウンドボール用の金属バット及び木製バットが使用できる。金属バットについては複合バット（TPXカタリスト等のハーフ&ハーフ構造のバット）及び金属素材以外のバットは使用できない。使用したことが発覚した場合、三振アウトとなるとする。

- ⑤捕手は、マスク、ヘルメット、プロテクター、レガース、セーフティーカップ、スロートガードを着用する。※軟式用可
- ⑥打者、走者、次打者、ベースコーチ（監督・コーチ可）はヘルメットを着用する。すべて両側にイヤーフラップのついたものとする。※軟式用可(ランナーコーチに限り同一色でなくても可とする。)
- ⑦サングラスの使用は、野手が眩しくてプレイに支障が出る場合や、疾病等のやむを得ない場合は審判団に申し出て使用を許可する。但し、ミラーコーティングされたレンズは許可しない。
- ⑧監督・コーチは選手と同一のユニフォームで背番号をつけること（監督30番、コーチ28・29番とする）。アンダーシャツ、ストッキング、ベルトも選手と同一色で統一すること。
- ⑨ベンチへ入る代表者1名は、襟付きシャツにチノパン等代表者としてふさわしい服装もしくは背番号のないユニフォームを着用する。

－注意事項－

※本部では、選手の熱中症対応の為にテント張りをします。一般休憩スペースはございません。

※同一イニング内で30分以上(WBGT 31度以上を目安に15分以上)、攻撃が続く場合に限り熱中症や怪我防止の為に、審判団と協議した上で給水タイムを設けます。また、チーム内でも十分に熱中症対策を行って下さい。

大会参加費：1チーム25000円 下記口座へお振り込みください。

三井住友銀行 平塚支店（普）7163846
なかせこ
 中世古 かおり

選手名簿： ホームページよりダウンロードし下記メールアドレスまで送信下さい。

ホームページ：<http://kballkanagawa.89dream.jp/>
 メールアドレス：girasole.sports@gmail.com

参加チーム一覧

1、	9、
2、	10、
3、	11、
4、	12、
5、	13、
6、	14、
7、	15、
8、	16、